

登録人数の差異による、勝敗の決定方法

A (登録人数) vs B (登録人数)	勝敗
A (7~9人) vs B (7~9人)	現行通り
A (7~9人) vs B (6人)	S3はAの不戦勝(1勝)からスタート
A (7~9人) vs B (4~5人)	S3、D2はAの不戦勝(2勝)からスタート
A (6人) vs B (6人)	2勝2敗の場合は、①②の順に高い方の勝ちとする ①取得セット率 ②取得ゲーム率 ①②ともに同じ場合はS1勝者の勝ちとする
A (6人) vs B (4~5人)	D2はAの不戦勝(1勝)からスタート 2勝2敗の場合は、①②の順に高い方の勝ちとする ①取得セット率 ②取得ゲーム率 ①②ともに同じ場合はS1勝者の勝ちとする
A (4~5人) vs B (4~5人)	2ポイント先取

取得セット率とは

$(\text{全ての試合の取得セット合計数}) \div (\text{全ての試合のセット合計数})$

なお、不戦勝の場合、試合のセット数は2、勝者の取得セット数は2、敗者は0となる。

取得ゲーム率とは

$(\text{全ての試合の取得ゲーム合計数}) \div (\text{全ての試合のゲーム合計数})$

なお、不戦勝の場合、試合のゲーム数は6、勝者の取得ゲーム数は6、敗者は0となる。

リタイアについてはルールブックに従う。